

# 令和7年度 広島県青少年の インターネット利用状況調査【結果】

令和7年9月  
広島県 環境県民局 県民活動課

# 目次

---

調査概要	1
1 青少年のインターネット利用状況	
(1) インターネット利用率・利用機器	2
(2) 機器の専用・共用	3
(3) 利用内容	4
(4) 利用時間	5
2 インターネット利用に関する家庭のルールの有無	6
3 子供のインターネット利用に関する保護者の取組	7
4 インターネット利用に関する啓発や学習の経験	
(1) 青少年	8
(2) 保護者	9
5 フィルタリングについて	10

# 調査概要

## 1 調査目的

青少年及び保護者のインターネット利用状況について把握し、青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境づくりに向けた取組の参考にする。（「青少年」とは、満10歳から満17歳にある者をさし、その保護者を「保護者」と表記する。）

## 2 調査期間

令和7年6月13日～6月14日

## 3 調査方法

インターネットパネル※を利用してのアンケート調査

※調査会社の登録会員に対して、WEB画面上のアンケートなどのリサーチを実施する手法

## 4 調査対象

満10歳から満17歳までの青少年の保護者（478人）

※青少年への調査項目は、保護者が本人から聞き取り回答

【青少年の内訳】

区分	全体	小学生	中学生	高校生
男	239人	79人	80人	80人
女	239人	78人	80人	81人
計	478人	157人	160人	161人

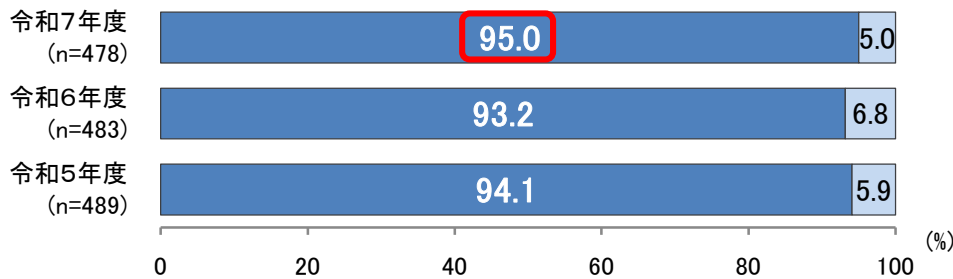
## 5 その他

- (1) 比率はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出した。そのため、百分率の合計が100%にならないことがある。
- (2) 質問文の中に、複数回答が可能な質問があるが、その場合回答の合計は調査数を上回ることがある。
- (3) 図中の選択肢表記は、場合によっては語句を短縮・簡略化している場合がある。
- (4) グラフ、図表、文中に示すnは、比率算出上の基数（標本数）を表している。

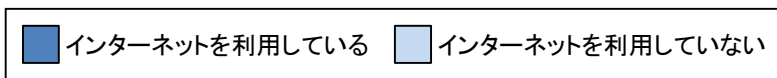
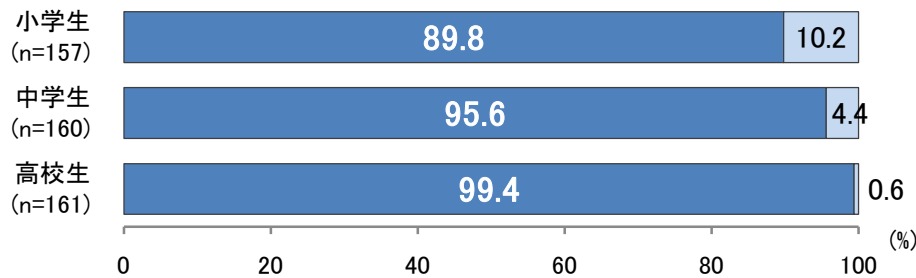
# 1(1) 青少年のインターネット利用状況（インターネット利用率、利用機器）

- ▶ 青少年の95.0%がインターネットを利用していると回答。[令和6年度：93.2%、+1.8ポイント]
  - ▶ 学校種別では、小学生の89.8%、中学生の95.6%、高校生の99.4%がインターネットを利用していると回答。
  - ▶ インターネット利用機器については、「スマートフォン」との回答が68.4%と最も高く、次いで「自宅用のパソコンやタブレット等」（36.0%）、「学校から配付・指定されたパソコンやタブレット等」（35.4%）が上位。
  - ▶ インターネット利用機器のうちスマートフォン利用率は、小学生(35.0%)、中学生(78.1%)、高校生(91.3%)と学校種が上がるにつれ高くなっている。
- ※インターネット利用率・利用機器は、保護者が子供の状況について回答したもの

○インターネット利用率



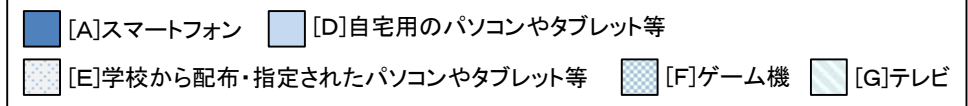
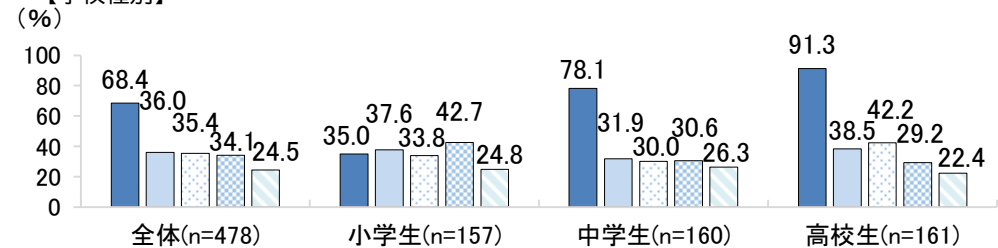
【学校種別】



○インターネット利用機器(上位5位)

区分	令和7年度 (n=478)	令和6年度 (n=483)	令和5年度 (n=489)
[A]スマートフォン	68.4	73.3	71.6
[D]自宅用のパソコンやタブレット等	36.0	36.0	40.9
[E]学校から配布・指定されたパソコンやタブレット等	35.4	35.4	36.2
[F]ゲーム機	34.1	32.1	30.3
[G]テレビ	24.5	22.4	21.5

【学校種別】



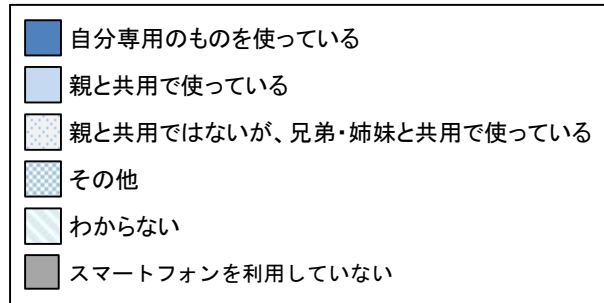
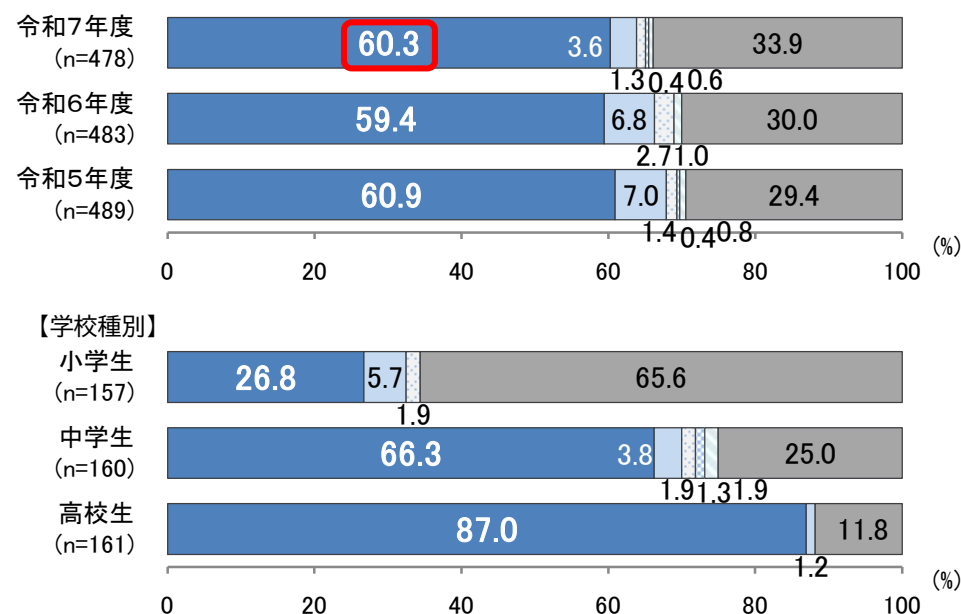
# 1(2) 青少年のインターネット利用状況（機器の専用・共用）

- ▶ 自分専用のスマートフォンでインターネットを利用している割合は60.3%となっている。  
[令和6年度：59.4%、+0.9ポイント]
- ▶ 学校種別では、小学生(26.8%)、中学生(66.3%)、高校生(87.0%)と学校種が上がるにつれ高くなっている。

○青少年の各機器の専用・共用状況 n=483

区分	子供専用	親と共用	兄弟・姉妹と共用	その他	わからない
[A]スマートフォン	60.3	3.6	1.3	0.4	0.6
[B]契約していないスマートフォン	6.1	4.2	1.9	-	0.4
[C]携帯電話	1.3	0.2	0.6	0.4	0.2
[D]自宅用のパソコンやタブレット等	15.5	16.3	2.1	0.2	0.6
[F]ゲーム機	13.0	6.9	9.4	0.4	0.6
[G]テレビ	2.9	14.4	1.3	0.2	0.4

○スマートフォンの専用・共用状況



# 1(3) 青少年のインターネット利用状況（利用内容）

- ▶ インターネットを利用する内容は、「動画を見る」との回答が75.9%と最も高く、次いで「ゲームをする」（62.3%）、「検索する」（54.9%）が上位。[令和6年度：「動画を見る」（79.4%）、「ゲームをする」（67.1%）、「検索する」（59.1%）]

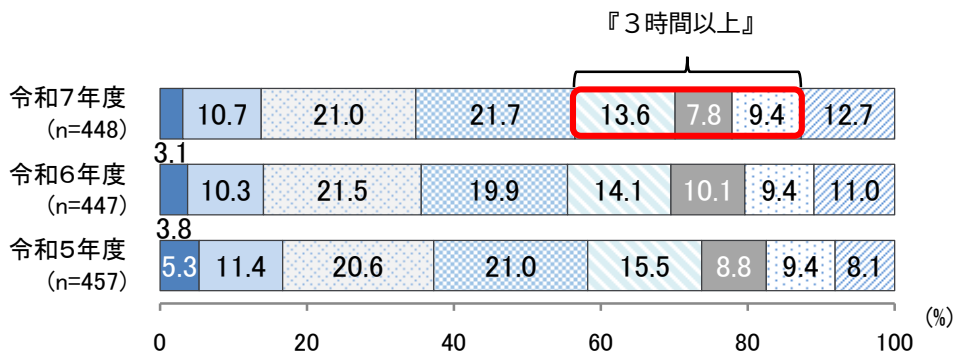
○青少年のインターネットの利用内容（[A]～[G]いずれかの機器・スマートフォン）

		(%)												
区分	投稿やメッセージ交換をする	ニュースをみる	検索する	地図を使う	音楽を聴く	動画を見る	読書をする	マンガを読む	ゲームをする	買い物をする	勉強をする	撮影や制作記録をする	その他	
いずれかの機器	【経年比較】													
	令和7年度(n=448)	48.9	27.9	54.9	28.8	52.2	75.9	11.6	21.9	62.3	6.5	45.1	18.1	5.1
	令和6年度(n=447)	53.5	28.4	59.1	26.6	51.2	79.4	11.9	23.0	67.1	7.8	47.0	17.7	6.5
	令和5年度(n=457)	54.3	29.8	63.7	24.3	53.2	79.9	9.8	26.0	64.1	7.9	47.3	16.0	3.5
	【学校種別(令和7年度)】													
	小学生(n=140)	29.3	13.6	49.3	19.3	34.3	65.7	5.7	9.3	59.3	1.4	37.1	13.6	5.0
	中学生(n=150)	46.7	26.7	51.3	22.0	49.3	78.0	12.7	16.7	59.3	4.7	42.7	15.3	4.0
高校生(n=158)	68.4	41.8	63.3	43.7	70.9	82.9	15.8	38.0	67.7	12.7	54.4	24.7	6.3	
スマートフォン	【経年比較】													
	令和7年度(n=316)	62.7	30.4	54.7	32.0	59.5	78.2	9.8	26.6	61.7	7.6	28.5	18.7	1.3
	令和6年度(n=338)	61.8	30.2	61.5	29.3	56.8	79.3	10.7	26.6	60.1	8.3	26.0	14.2	2.1
	令和5年度(n=345)	64.9	29.6	62.6	27.8	58.8	78.6	9.3	30.7	56.2	8.1	25.8	14.5	0.9
	【学校種別(令和7年度)】													
	小学生(n=54)	57.4	14.8	50.0	20.4	35.2	59.3	1.9	16.7	50.0	3.7	11.1	13.0	1.9
	中学生(n=120)	51.7	24.2	46.7	22.5	51.7	75.8	10.8	16.7	58.3	4.2	24.2	14.2	2.5
高校生(n=142)	73.9	41.5	63.4	44.4	75.4	87.3	12.0	38.7	69.0	12.0	38.7	24.6	-	

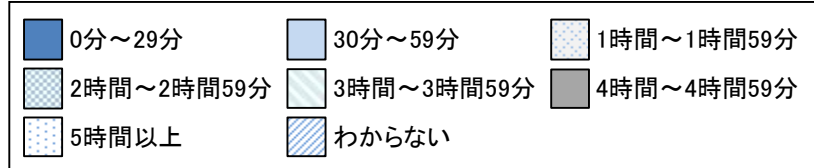
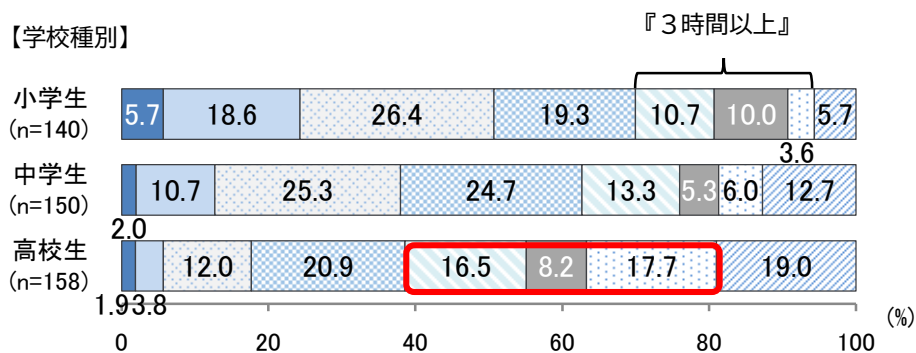
# 1(4) 青少年のインターネット利用状況（利用時間）

- ▶ インターネット機器の合計利用時間は、『3時間以上』との割合が30.8%となっている。[令和6年度：33.6%、▲2.8ポイント]
- ▶ 学校種別では、『3時間以上』の割合が高校生で42.4%と最も高くなっている。
- ▶ 目的ごとの利用時間では、『2時間以上』の割合が趣味・娯楽で25.7%と最も高くなっている。

○インターネット機器の合計利用時間

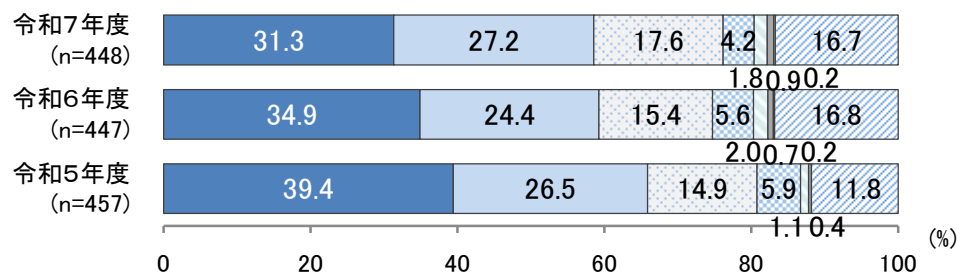


【学校種別】

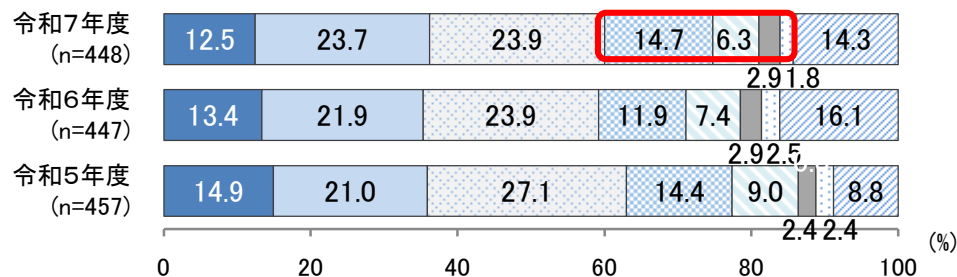


○目的別の利用時間

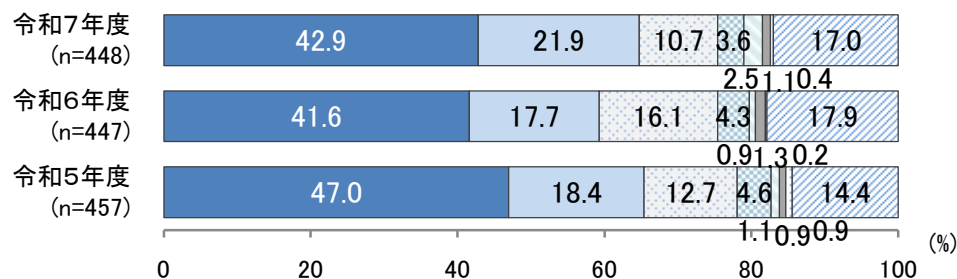
【勉強・学習・知育】



【趣味・娯楽】



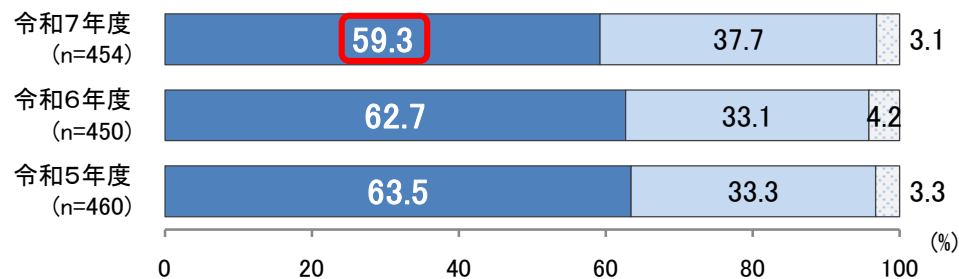
【保護者・友人等とのコミュニケーション】



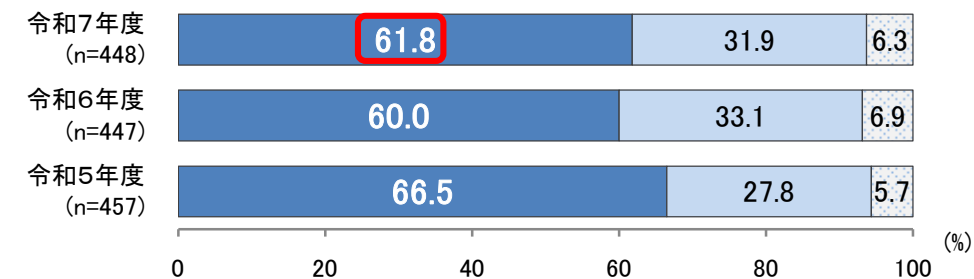
# 2 インターネット利用に関する家庭のルールの有無

- ▶ 家庭でのルールの有無について、保護者（59.3%）と青少年（61.8%）で大きな差はみられない。  
[令和6年度：保護者62.7%、▲3.4ポイント、青少年60.0%、+1.8ポイント]
- ▶ 学校種別では、学校種が上がるにつれ、保護者・青少年ともに「ルールを決めている」認識が低くなる。

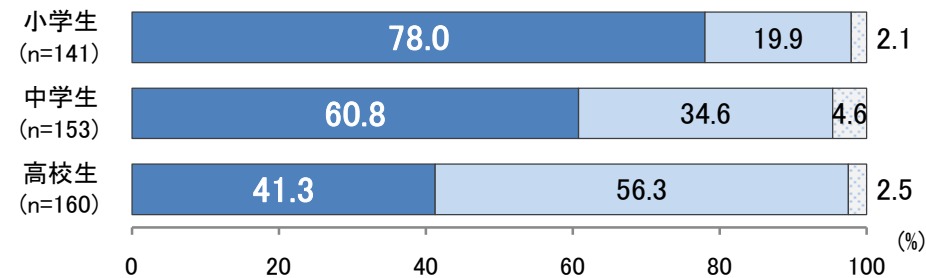
○ルールの有無に関する保護者の認識



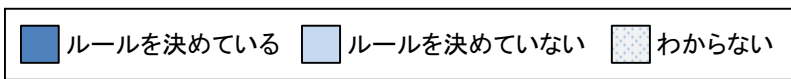
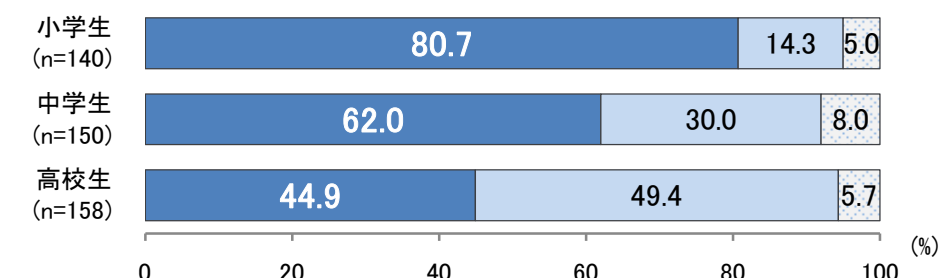
○ルールの有無に関する青少年の認識



【学校種別】



【学校種別】



# 3 インターネット利用の管理有無

- ▶ スマートフォンを利用する青少年の保護者の70.0%が、いずれかの方法で子供のインターネット利用を管理していると回答。  
[令和6年度：77.7%、▲7.7ポイント]
- ▶ 学校種別では、いずれかの方法で管理していると回答した保護者の割合は、学校種が上がるにつれ低くなっている。
- ▶ 実施している取組では、「利用してもよい時間や場所を決めて使わせている」との回答が32.7%と最も高くなっているものの、令和6年度調査（34.7%）を2.0ポイント下回っている。
- ▶ 「フィルタリングを使っている」割合は32.1%となっている。[令和6年度：30.5%、+1.6ポイント]

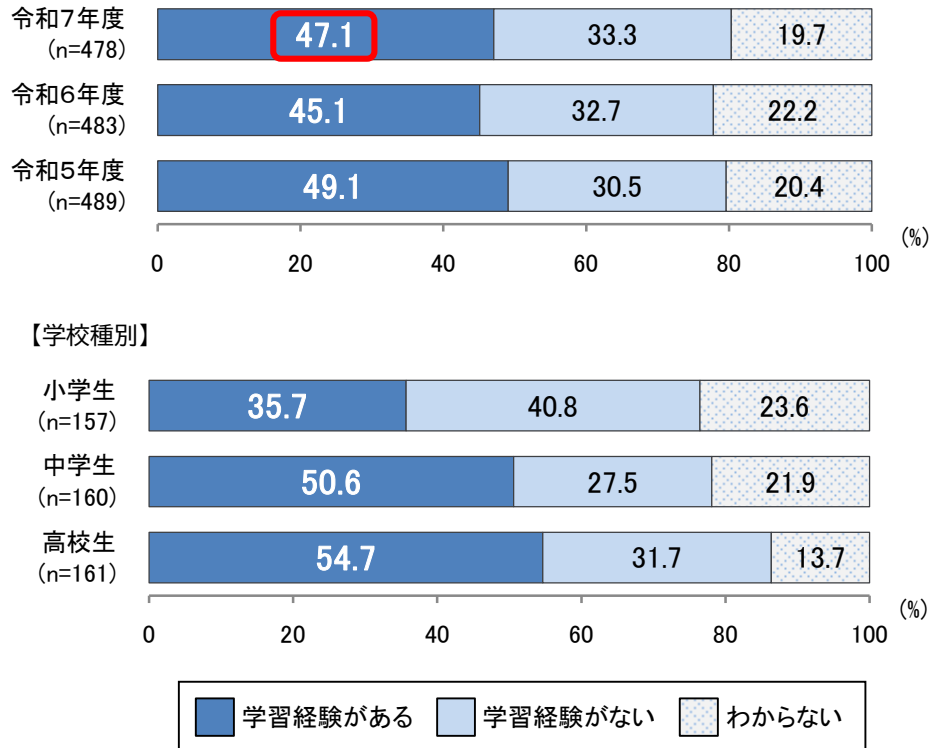
## ○インターネット利用の管理有無（スマートフォン）

区分	管理している (計)	スマートフォン利用者における管理方法の内訳 ※複数回答可											子供のインターネット 利用の管理は行 っていない
		見目の前（画面） を離れて 使用している	利用時間 を制限する	利用場所 を制限する	利用時間 を制限する	利用場所 を制限する	利用時間 を制限する	利用場所 を制限する	利用時間 を制限する	利用場所 を制限する	利用時間 を制限する	利用場所 を制限する	
【経年比較】													
令和7年度 (n=327)	70.0	12.8	32.7	26.9	19.3	13.5	32.1	6.7	13.1	30.0			
令和6年度 (n=354)	77.7	15.5	34.7	30.8	22.9	12.4	30.5	6.2	16.9	22.3			
令和5年度 (n=350)	78.6	18.9	42.0	29.1	20.0	12.9	31.1	8.0	18.3	21.4			
【学校種別(令和7年度)】													
小学生 (n=55)	94.5	27.3	45.5	36.4	38.2	18.2	52.7	10.9	18.2	5.5			
中学生 (n=125)	82.4	8.8	43.2	36.0	24.0	19.2	38.4	9.6	12.8	17.6			
高校生 (n=147)	50.3	10.9	19.0	15.6	8.2	6.8	19.0	2.7	11.6	49.7			

# 4 (1) インターネット利用に関する啓発や学習の経験 (青少年)

- ▶ インターネット利用に関する学習経験がある青少年は、47.1%となっている。[令和6年度：45.1%、+2.0ポイント]
- ▶ 学校種別では、学習経験がある青少年の割合は、学校種が上がるにつれ高くなっている。
- ▶ 啓発や学習を受けた機会では、「学校・保育所・幼稚園等」との回答が85.3%と最も高くなっている。  
[令和6年度：90.4%、▲5.1ポイント]

○青少年のインターネット利用に関する学習経験の有無



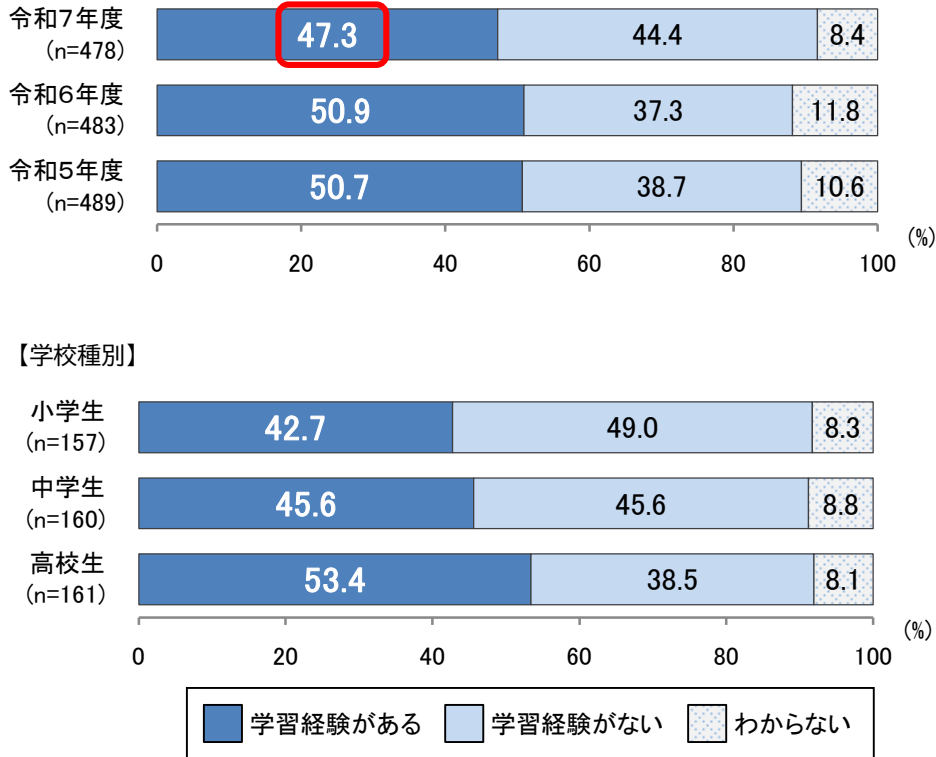
○青少年のインターネット利用に関する啓発や学習を受けた機会

区分	幼稚園・保育所・	親（保護者）	兄弟・姉妹	販売員の購入時の	機器の購入時の	資料の購入時の	友達	テレビや本など	インターネット	その他
【経年比較】										
令和7年度 (n=225)	85.3	41.3	7.1	7.6	2.7	6.7	13.8	12.4	-	
令和6年度 (n=218)	90.4	40.4	6.9	5.5	2.8	8.3	10.1	10.1	-	
令和5年度 (n=240)	88.8	37.1	4.6	4.6	1.3	11.7	8.3	8.8	0.4	
【学校種別 (令和7年度)】										
小学生 (n=56)	80.4	37.5	7.1	5.4	1.8	1.8	17.9	12.5	-	
中学生 (n=81)	84.0	43.2	7.4	9.9	3.7	7.4	14.8	14.8	-	
高校生 (n=88)	89.8	42.0	6.8	6.8	2.3	9.1	10.2	10.2	-	

# 4 (2) インターネット利用に関する啓発や学習の経験 (保護者)

- ▶ インターネット利用に関する学習経験がある保護者は、47.3%となっている。[令和6年度：50.9%、▲3.6ポイント]
- ▶ 啓発や学習を受けた機会では、「学校や保育所・幼稚園等の保護者会やPTAの会合など」との回答が52.2%と最も多い。  
[令和6年度：51.2%、+1.0ポイント]

○保護者のインターネット利用に関する学習経験の有無



○保護者のインターネット利用に関する啓発や学習を受けた機会

区分	学校やPTAの会合など	付された啓発資料など	学校や保育所・幼稚園等から配	行う・地方公共団体や民間団体が	病院(産科、小児科等)	機器の購入時の販売員	機器の購入時の資料	友人	保護者同士の会話	テレビや本・パンフレットなど	インターネット	に保護者自身が生徒・学生の時に	その他
【経年比較】													
令和7年度 (n=226)	52.2	40.3	8.0	2.2	7.5	4.9	6.2	9.7	31.0	33.6	9.3	0.4	
令和6年度 (n=246)	51.2	39.4	10.2	2.0	6.9	8.5	8.9	15.9	24.8	30.5	7.7	0.4	
令和5年度 (n=248)	52.8	39.5	5.6	1.6	3.6	6.5	9.3	18.1	25.8	31.0	9.7	1.2	
【学校種別 (令和7年度)】													
小学生 (n=67)	40.3	40.3	11.9	3.0	1.5	4.5	6.0	9.0	37.3	40.3	10.4	-	
中学生 (n=73)	57.5	39.7	8.2	2.7	8.2	5.5	11.0	11.0	24.7	31.5	11.0	-	
高校生 (n=86)	57.0	40.7	4.7	1.2	11.6	4.7	2.3	9.3	31.4	30.2	7.0	1.2	

